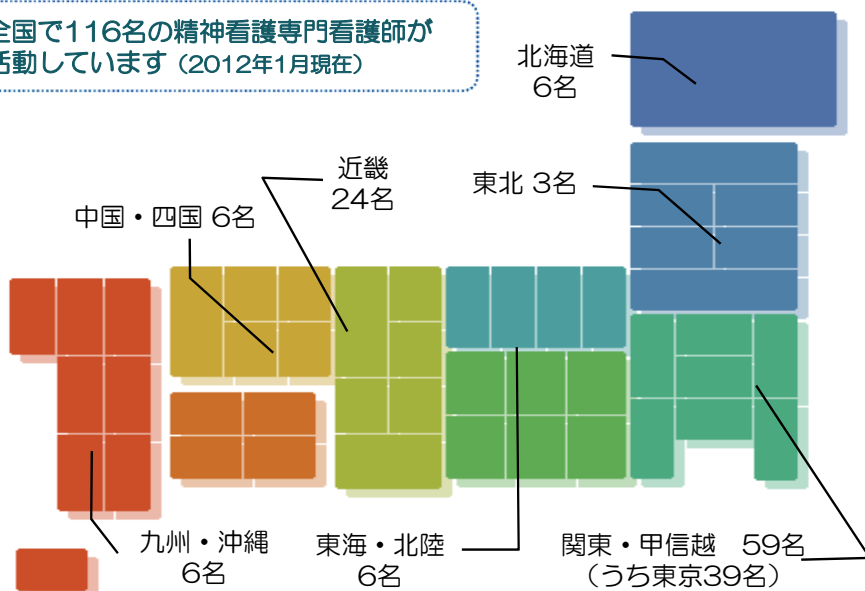


私たちは 精神看護専門看護師 として活動しています

- 精神看護専門看護師は、複雑で解決が難しい健康問題を抱えた人々に対して、精神看護の知識や技術を用いながら水準の高い看護ケアを効率よく提供します。
- 精神看護専門看護師は、精神科病院や地域で、精神疾患を抱える患者・家族の健康問題や、一般病院や総合病院で身体疾患を抱える患者・家族の精神的問題に対応して活動しています。後者のサブスペシャリティをもって活動している精神看護専門看護師はリエゾンナースと呼ばれています。
- 精神看護専門看護師の活動の場は、大学病院や総合病院、民間病院などの医療施設や地域精神保健の現場、大学などの教育機関と多岐にわたります。
- さまざまな場で、健康問題を抱える人々のニーズを速やかに把握し、効果的なケアを提供すること、医療チームへのサポートや教育、機能的なケアシステムの構築と変革の促進など、高度看護実践家として多様な役割を担っています。

全国で116名の精神看護専門看護師が活動しています (2012年1月現在)



組織の特性に応じて、さまざまなポジションで、多様な役割を担っています



精神看護専門看護師は次のような活動を通して
患者や家族へ質の高い医療や看護を提供するとともに
医療スタッフのケア能力が向上するように働きかけています

効果的なケアの提供

- ◆ 身体疾患の治療中に精神的にも不安定になった患者やその家族への療養相談や生活の調整
- ◆ 深刻な精神障がいをもつ患者への直接ケア
- ◆ 長期入院患者の退院促進
- ◆ 倫理的問題解決を目指したケアや医療スタッフ間の調整 など

医療チームへのサポートや教育

- ◆ 医療スタッフに対するメンタルヘルスサポート
- ◆ コンサルテーション活動による患者ケアの質の向上
- ◆ 院内教育プログラムの企画、セミナー講師
- ◆ 医療スタッフに対する研究サポート
- ◆ 組織における委員会活動活性化への支援 など

ケアシステムの構築 変革の促進

- ◆ 新しいケアモデルの導入
- ◆ 地域支援体制づくり
- ◆ 医療事故後のメンタルヘルスサポート体制の整備 など

～ 精神看護専門看護師の活動によってもたらされる効果 ～



- 変化の激しい医療ニーズの中で、最新の知識や技術を研究・開発し、臨床に適用させて組織の活性化や変革の促進を目指す専門看護師。
- 組織のリソースとして、ぜひ、ご活用下さい。

～ 専門看護師への道 ～

- ✓ 看護師免許取得後、5年の臨床経験（専門分野3年）
- ✓ 看護系大学大学院修士課程（専門看護師コース）を修了
- ✓ 規程期間の実務研修を経て、専門看護師認定審査を受審
- ✓ 審査で合格の後、専門看護師の認定資格を取得
- ✓ 詳細は、日本看護協会のホームページをCHECK!!

精神看護専門看護師に関するお問い合わせ
は日本専門看護師協議会ホームページへ⇒
<http://www.jpncns.jp/>